

松好貞夫 まつよし けい 經濟史學者、經濟學博士。明治二十一年十一月一日  
 滋賀縣生れ（一八九一）。大正十四年同志社大學法學部卒。同大教授、  
 東京都立大教授歴任。

著書 『村の記録』（昭和二十一年八月十七日岩波書店「岩波新書」）、  
 『大岡と百姓』（昭和二十一年二月十八日岩波書店「岩波新書」）、  
 『北涯の悲劇』（昭和二十五年二月二十日雄山閣出版株式会社）、『天  
 保の義民』（昭和二十七年十一月二十日岩波書店「岩波新書」）、『金  
 持大名貧乏大名』（昭和二十九年一月十日人物往來社）等。

